

～令和 7 年度飛騨市民カレッジ開催レポート 第 3 号～

【シニア学部河合校 防犯と安全な生活のために】

開 催 日： 令和 7 年 5 月 14 日(水)

会 場： 河合町公民館 大会議室

講 師： 岐阜県飛騨警察署

刑事課兼生活安全課

課長 堀 裕一郎 氏

参加人数：16 名



まず、最近のオレオレ詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺の現状を紹介され、県内の被害の状況を聞きました。県内で、被害件数 389 件、被害総額 12 億 4 千 4 百万円とのことでした。詐欺の被害防止対策としては、家庭の固定電話に表示された見覚えのない電話番号に出ないこと、固定電話を解約することなどを学びました。

次に、オレオレ詐欺などの多くは高齢の女性が被害にあっていること、架空請求詐欺の被害者は男女半々であること、メールアドレスや電話番号の情報が売買されていることにより SNS 投資詐欺やロマンス詐欺などがあることを学びました。

最後に、侵入盗難に遭わないための工夫を学習しました。最近の犯罪は日々進化しており新たな情報が次々に更新されることから、地域の安全に関する情報を逐一得ることが大切だと話され、岐阜県警察が作成している防犯アプリを紹介され、ダウンロードすることを勧めました。

参加者からは、「今日は、とてもためになりました」「普段虫などがくるからと外灯を点けていなかったが、これからは防犯のために点けようと思った」「のんきに生活していたが、身近に危険がいっぱいある事がわかった」といった感想が寄せられました。

